

コース番号	6M006	セミナー名	機械設計のための総合力学
-------	-------	-------	--------------

九州職業能力開発大学校附属川内職業能力開発短期大学校

ポリテクカレッジ川内

【ねらい】 機械設備を設計する場合、機械を構成する部材や部品の強度計算（応力計算）や剛性計算（たわみや変形量の計算）あるいは動力計算などが必要になります。機械要素や機械設備の設計業務で必要となる力学計算の知識と方法について、設計計算実習を行いながら習得します。

【実施日】 2025年6月7日(土)・14日(土)・21日(土) 【日数】3日間
【時間】9:00～16:00

【実施場所】 ポリテクカレッジ川内 0203教室
(〒895-0211 薩摩川内市高城町 2526 番地、 TEL 0996-22-1558)

【対象者】 機械設計に従事している方、あるいはこれから従事する予定の方
【定員】 15名

【受講料】 13,000 円(税込み)

【カリキュラム】

月 日	時 間	内 容	講 師
6月7日(土)	9:00 ～ 16:00	1. 設計計算の重要性と進め方 合理的な設計。製図担当者から設計担当者や保全担当者等への能力向上。 2. 機械設計に必要な力学 (1) 力の定義と単位 (2) 力の作用と反作用、力のつり合い (3) トルク・仕事・動力 (4) 摩擦と機械効率 (5) 力学計算実習	ポリテクカレッジ川内 非常勤講師 工学博士 下土橋 渡 お問合わせ先 0996-22-1558 (学務援助課直通)
6月14日(土)	9:00 ～ 16:00	3. 機械設計に必要な材料力学 (1) 荷重と応力、ひずみ (2) 応力集中と疲労強度 (3) 材料の強さと安全率、許容応力 (4) 材料力学計算実習	
6月21日(土)	9:00 ～ 16:00	4. おもな機械要素 (1) はりの強度と剛性 (2) 軸およびキーの強度 (3) ねじの強度 (4) 平歯車の強度と転がり軸受の寿命 (5) 設計計算実習 5. まとめ	

【備考】 設計計算実習を十分に取り入れながら進めますので、関数電卓をご持参下さい。